

# 舵輪

## 変身ダイブ通信

『あこがれ 1996航海型(小笠原航海)編』1996年8月28日〜9月9日(12泊13日)No.9631  
No.267 酒井 聡

1.曇り空、大阪南港にて乗船 8月28日 天気 曇り

夏も、もうすぐ終わりそうな雲の下、大阪南港に集合。点呼、出欠後、船上でキャプテンより乗船式を行なう。各自の荷物をもって船内の居住区へ(トレーニールーム)。苦しく、辛い航海を過ごすボック(簡易の2段ベッド)。さくどここにしようかな?やっぱ下がいいぞ!さてと、南港を機走(エンジンで走ること)で出港だ!ワッチグループ毎、クルーとボランティアの紹介を行う。ここで乗船ネーム(ワッチネーム)を決める。早くも船酔いの人が発生し始めたぞ!まだ、夕飯を食べていないのに!でも、ここで食べすぎるとウブ!となるぞ!消化のいいものとフルーツを腹6分目でいいんです!食堂(メスルーム)はみんなの憩いの場所。いろんな思いを語りあう場所、ミーティングに工作にグチに愛?を!それから、食事当番はワッチで順番にやります!もうもちろん、船内の掃除も(トイレ、シャワー室)当番ね!

- 各部の名称もあこがれでは、
- \*ヘッド...トイレ(便所) 唯一の個室?
- \*ベイシン...洗面流し おはよう!
- \*ボック...ベッド(2階寝床) おやすみ!
- \*デッキ...甲板 椰子すりワッシヨイ
- \*スターボード・右舷 昔、舵が右にあつたので
- \*ポート...左舷 船は、通常左に着ける
- \*バウ...おもて(船の前部)
- \*スターン...とも(船の後部)
- \*ブリッジ...船橋(操舵室) 機走時に舵
- \*メスルーム...多目的食堂?

- \*ギャレー...厨房 炎がありません
- \*チャンバー...冷凍冷蔵庫 一人で入らないで!
- \*ハッピーアワー...船内清掃 ヘッドは薬品使わない!
- \*シエスタ...昼寝 うっくん気持ちいい!
- \*1ポイント...11.25度(方位読みのため)

2. 何?潜水艦発見! 8月29日 天気晴れ

朝!起きたらターンツをやりましょ!デッキ(甲板)を椰子(やし)の実で擦るの、みんな!朝は、まだ海水も冷たく、うっ厳しいぞ!やっぱ、海的生活はいいことばかり?だよ!朝食を食べたら、いよいよ帆走開始!まずは、マストに登り帆を縛っていたガスケットを解く、確かにすごく怖いんだけど、やってみると病みつきになっちゃう!その為に何度も乗船するんだ!さて、降りてくると今度は帆を広げるためにみんなデッキ上で何十種類ものロープを、わじわじわなつくと26ヒープ(つうしつ)くす、ひーぶ)を掛け声に引くもう、ほとんど運動会の綱引き状態です(手が痺れる)

展帆は横帆(おうはん)と呼ぶ台形の帆が3枚 縦帆(じゅうはん)と呼ばれる三角や四角の帆が10枚、計13枚を広げることです。デッキ上にて、ロープで操作する。このとき引っぱるロープやら伸ばすロープ、緩めるだけ弛みをとるのやらで、とっても複雑!最初はほとんど棒立ちで金魚のフン状態です!(笑) セイル・トレーニングでは専用の用語として \*スタンバイ...引っぱるロープを持つ

- \*スラック...ロープを緩めて延ばすこと
- \*コントロール...ゆっくりロープを出していく(スラックではなく引っぱりながら)
- \*ホールアウト...ロープを引け!
- \*ホールドオン...引っぱった状態を保つこと
- \*テイクザウエイト...ストッパーを取る(引っぱったロープが戻らないように止める)
- \*ガットザウエイト...ストッパーを取ったこと
- \*カム アップ...ロープを持って寄ってくる
- \*レッコ...ロープを放す(ストッパーを確認)
- \*ビレイ...ビレイピンにロープを絡めてストッパーを外すこと

また、ホールイン/ホールアウト(ブーム)など暗号がいっぱい。実は、ワッチ中に必ずワッチリーダーの命令を使ってくるんだけど、このときに上の命令を使つて各ロープを操作して帆を広げたり閉じたりするのだけど、これが、すげえ難解です!もたもたすると、クルーから嫌味のお言葉が飛びます!(ウソ)

あこがれのレクチャーをワッチごとに交代で受けながら、そろそろ太平洋というところで、でっかいクジラじゃなく、黒い潜水艦が浮上していた。艦橋に船体番号はありません!うずしお型?ディゼルで浮上航行してありました。さらにもう一隻、大きめのがこれは...ロサンゼルス級?自衛隊ではなさそうです。離れていたのによくは分かります!(太平洋って)ほんとに黒いや!いや!感激!(ちなみに 33・41.176N 134・54.079E GPSよ!) 次号に続く

## クルーの申言

酷寒の候 凹甲板で日光浴をしようとしたら外は雪、かつよく雪焼けしたいけど凍傷が怖いので、ヘルメットをかぶり、完全防備にて歌を唄って我慢した。雪やこんこ...と始めるのと、昔、あるホームドラマでこの歌を「力行」を抜いて唄っていたのを思い出し真似してみた。なかなか面白く、頭のトレーニングになる。そういえば最近、「ラ抜き言葉」は時代の流れでいつまでもおかしこととは言い切れない」というのを聞いたことがある。ところで、最近テレビやラジオ等で、「耳が痛い」言葉ではなく、「何を言っているの?どうしてこんなことを言うの?」と感じることが多く、特に笑い系は我が家の茶の間(あるが狭い)では遠慮している。実は、私自身、船隊勤務のボットムのころ、ある記録簿の回覧中、チーフオフィサーから「サードオフィサー、君は小さい頃本を読んだか?」と聞かれ、当時、その意味するところが不明であったが、しばらくして転船先のチーフオフィサーにその話をしたところ、意味するところを理解し赤面した覚えがある。そこで今回、身近な会話でよく聞いたり、また自分もつい口にしてしまいが、よく考えてみるとおかしな意味や文法あるいは適さない表現等ではないかと思われるものを少し挙げてみました。堅苦しくない程度に、皆さん、どうでしょうか?

- 「一番最初、一番最後」
- 「御紹介します、篠塚船長さんです。」
- 「先輩、ビール呑まれます?」
- 「御親切に、どうもすみません。」
- 「学生、先生、参りましょう。」
- 「娘、コンビニとか、全然大丈夫。」
- 「電話応対者、只今、担当の方に代わりますね。お待ち下さい。」
- 「エレベーターガール」は 階の方でお願いします。」
- 「質問者、どちらの大学ですか?」
- 「学生、一応T大です。」
- 「上司、おはようございます。」
- 「部下、オース、ご苦労様。」

# 舵輪

## 航海訓練所長財団視察

去る大雪の降る2月16日(水)、運輸省航海訓練所南雲所長御一行が当財団を視察されました。昭和5年に建造された海王丸が、平成2年から富山県に現役の姿のまま保存されてから10年が経過したにもかかわらず、現在でも当時の勇姿そのままであることに、皆さん、痛く感動されている御様子でした。

## 係かた

餅つき大会・鏡開き大会を終えて本船が富山県に来て、「船に供える餅は我々ボランティアの手で」という主旨が始まった毎年恒例の餅つき大会・鏡開き大会は、現在では船や乗船客の安全を願ひ、一大イベントとなりました。両日とも天候に恵まれ予定どおり実施でき、乗船客も大満足でした。参加者各位、お疲れさまでした。(当該新聞掲載記事の大部分を業務課関係者で独占した件につき、お許し下さい。)

## 甲板ボランティア活動報告

今冬期、本船では、甲板ボランティアの力を得ながらセイルの縫製(アッパートップゲルンセイル)を中心に作業を進めてきました。一方、ロイヤル2枚分の裁断が終わり、これから縫製に入るところです。また、3月に入り、天候がよければ帆装ギアの更新を順次予定しているため、本コイル作業等、奮って御参加下さい。

## 船体整備期間

左記日程のとおり、船体整備による非公開日となります。公開区域整備や帆装ギアの更新等により、一段と美しくなった本船に遊びに来て下さい。

## 記

2月28日(月)～3月17日(金)

## ベンディングセイル

左記のとおり、セイルの取付作業を行います。今回は全部新品であるため、状況等が許せば、点検のため展帆したり、また、ボランティアで少し高い横帆を取り付けてみたいと考えています。甲板上の作業も多いので、奮って御参加下さい。

## 記

日程 3月11日(土)～12日(日)  
9時～16時  
8時30分ミーティング開始  
備考 昼食を用意します。  
終了後、業務課退任予定者の紹介予定

## 帆船日本丸カレンダー

昨年の日本丸総帆展帆参加者あてに、先方からカレンダーが一括して送付されたので、まだ受け取っていない方は係まで。

## 精勤賞

集いにて表彰した精勤賞の表彰状及び副賞をまだ受け取っていない方は係まで。次回の同表彰では、甲板ボランティアの表彰も予定しています。

## 進水記念日

船台または建造ドックで組み立てられた船体がほぼ完成し、これを水に浮かべ作業を進水といえます。進水式は、船の一生で最も厳かな儀式といわれています。海王丸にとつて、2月14日は進水記念日に当たり、今年も休館日と重なるため、13日に記念行事を執り行うとともに、満船飾を実施しました。

## 練習帆船海王丸体験乗船

来年度標記参加案内を下記のとおり掲載します。文中記載の「体験乗船のご案内」希望者は、直接問い合わせされるかまたは係まで。

## 来夕

「集い」12月5日(日)、パレプラ  
ン高志会館、81名

財団代表 副会長

来 分家 富山県企画部次長

中井 新湊市長

岩井 新湊市港湾課長

## あさかき

雪不足により冬季国体会場として危ぶまれていた富山県ですが、大掛かりな「雪集め作戦」を展開する等努力が実り、大会になんとか間に合ったことは非常に嬉しい限りです。海王丸でも降雪の度に雪かきをしています。あらためて自然の力のもつての凄さを感じます。巷ではインフルエンザが猛威をふるっているようですが、皆さん、お体には呉々も御自愛下さい。それでは、春までこきげんよう。